

業務状況説明書

(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで)

ときがわ町水道事業

1 令和7年度上半期の状況

(1) 事業の概況

イ 営業

令和7年度上半期における給水件数は4,666件で、前年度上半期と比較し23件の減少となった。

上半期総配水量は737,553m³で、前年度に比べ21,414m³増加した。上半期総有収水量は580,462m³で、前年度に比べ1,900m³減少した。有収率は78.7%となり、前年度に比べ2.6ポイント減少した。

事 項	単位	令和7年度(A) 上半期	令和6年度(B) 上半期	対前年度比較	
				増 減(C)	率(C/B)
給 水 件 数	件	4,666	4,689	△ 23	△ 0.5 %
上 半 期 総 配 水 量	m ³	737,553	716,139	21,414	3.0 %
上半期総有収水量	m ³	580,462	582,362	△ 1,900	△ 0.3 %
有 収 率	%	78.7	81.3	△ 2.6	0.2 ポイ ント

ロ 建設改良事業

管路事業については、令和7年度当初予算に計上した老朽管更新事業1工区（大字玉川地内・県道ときがわ熊谷線外）、配水管布設工事2工区（大字玉川地内・県道ときがわ坂戸線外、大字関堀地内・町道都1958号線外）のほか、建設課工事に伴い必要となった配水管切り回し工事について契約を締結し、工事を実施しているところである。

機械設備工事については、七重川浄水場外テレメータ更新工事外6件の工事について契約を締結し、進めているところである。

工事名	工事費	着工年月日 竣工年月日
R7七重川浄水場残留塩素計更新工事	1,298,000 円	R7.5.26 —
R7櫛平浄水場外テレメータ更新工事	19,800,000 円	R7.5.27 —
R7七重川浄水場高区配水池水位計更新工事	1,595,000 円	R7.6.26 —
R7和田受水場県水受水流量計更新工事	2,530,000 円	R7.6.26 —
R7配水管（玉川・県道ときがわ坂戸線外）布設工事	20,537,000 円	R7.6.26 —
R7配水管（本郷・町道1－13号線）切り回し工事	1,243,000 円	R7.7.25 —
R7老朽（玉川・県道ときがわ熊谷線外）配水管布設替工事	35,365,000 円	R7.7.28 —
R7和田受水場県水受水圧力計更新工事	1,540,000 円	R7.7.28 —
R7本郷受水場No.3送水ポンプ更新工事	21,780,000 円	R7.7.28 —
R7後野増圧場増圧ポンプ更新工事	3,520,000 円	R7.8.27 —
R7配水管（関堀・町道都1958号線外）布設工事	1,958,000 円	R7.8.27 —

(2) 経理の状況（税込）

上半期における経理の状況は、次のとおりである。

イ 収益的収入及び支出

収 入

（単位：千円）

科 目	予 算 額					執 行 額	執 行 率
	当初 予算額	繰越額	補正 予算額	流・充用額	予算現額	上 半 期	
水道事業収益	373,669	0	0	0	373,669	236,103	63.2%
営業収益	258,934	0	0	0	258,934	140,988	54.4%
営業外収益	114,735	0	0	0	114,735	95,115	82.9%
特別利益	0	0	0	0	0	0	-

支 出

（単位：千円）

科 目	予 算 額					執 行 額	執 行 率
	当初 予算額	繰越額	補正 予算額	流・充用額	予算現額	上 半 期	
水道事業費用	337,002	0	347	0	337,349	80,082	23.7%
営業費用	322,906	0	243	0	323,149	76,779	23.8%
営業外費用	9,096	0	104	0	9,200	3,219	35.0%
特別損失	0	0	0	85	85	84	98.8%
予備費	5,000	0	0	△ 85	4,915	0	-

ロ 資本的収入及び支出

収 入

（単位：千円）

科 目	予 算 額					執 行 額	執 行 率
	当初 予算額	繰越額	補正 予算額	流・充用額	予算現額	上 半 期	
資本的収入	50,767	0	0	0	50,767	0	0.0%
企業債	30,000	0	0	0	30,000	0	0.0%
負担金	16,601	0	0	0	16,601	0	0.0%
補助金	4,166	0	0	0	4,166	0	0.0%

支 出

（単位：千円）

科 目	予 算 額					執 行 額	執 行 率
	当初 予算額	繰越額	補正 予算額	流・充用額	予算現額	上 半 期	
資本的支出	233,262	0	△ 1,044	0	232,218	38,626	16.6%
建設改良費	150,101	0	0	0	150,101	215	0.1%
企業債償還金	78,161	0	△ 1,044	0	77,117	38,411	49.8%
予備費	5,000	0	0	0	5,000	0	-

2 令和6年度決算の概要

(1) 決算概要

当年度は、令和5年度に引き続き、町独自の物価高騰に対する事業として、水道料金のうち基本料金の2分の1を減免する事業が実施された。

老朽管更新は、硬質塩化ビニール管を約910m更新した。その他管工事は、ポリエチレン管を約297m布設した。設備更新事業は、テレメータ更新工事（繰越事業）や中央監視装置更新工事等を行った。

業務量は、総配水量が1,438,466 m^3 、有収水量が1,154,294 m^3 であり、有収率は0.2ポイント増の80.2%となった。給水人口は、167人減の9,878人となった。

(2) 業務量（令和7年3月31日現在）

	令和6年度	令和5年度	増 減
給水人口（人）	9,878	10,045	△ 167
給水件数（件）	4,656	4,653	3
年間総配水量（ m^3 ）	1,438,466	1,446,047	△ 7,581
年間総有収水量（ m^3 ）	1,154,294	1,157,208	△ 2,914
有収率（%）	80.2	80.0	0.2
一日最大配水量（ m^3 ）	4,337	4,301	36
一日平均配水量（ m^3 ）	3,941	3,951	△ 10
一日平均有収水量（ m^3 ）	3,162	3,162	0
供給単価（円/ m^3 ）	194.0	192.3	1.7
給水原価（円/ m^3 ）	255.1	247.8	7.3
料金回収率（%）	76.0	77.6	△ 1.6

(3) 経理の状況

イ 収益的収入及び支出（税抜）

水道事業収益は370,618,380円となった。うち給水収益は223,982,677円で収入の60.4%である。一方、水道事業費用は315,921,918円であり、当年度純利益は54,696,462円となった。

収 入（単位：円）

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
水道事業収益	370,618,380	376,963,535	△ 6,345,155
営業収益	229,151,741	229,627,286	△ 475,545
営業外収益	141,466,639	147,336,249	△ 5,869,610

支 出（単位：円）

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
水道事業費用	315,921,918	308,412,506	7,509,412
営業費用	303,927,365	294,629,733	9,297,632
営業外費用	11,922,553	13,782,773	△ 1,860,220
特別損失	72,000	0	72,000

ロ 資本的収入及び支出（税込）

資本的収入は 47,537,700円であり、その内訳は企業債 45,000,000円、負担金 2,537,700円である。

一方、資本的支出は 231,726,903円であり、その内訳は建設改良費 156,333,380円、企業債償還金 75,393,523円であった。建設改良費の主な事業は、老朽管更新工事 82,911,400円、配水管布設工事 28,624,200円、浄水場等設備更新事業 42,201,500円である。

収 入

（単位：円）

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
資本的収入	47,537,700	35,887,860	11,649,840
企業債	45,000,000	30,000,000	15,000,000
国庫補助金	0	0	0
負担金	2,537,700	5,887,860	△ 3,350,160

支 出

（単位：円）

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
資本的支出	231,726,903	154,953,511	76,773,392
建設改良費	156,333,380	81,784,280	74,549,100
企業債償還金	75,393,523	73,169,231	2,224,292

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 184,189,203円は、減債積立金 50,000,000円、過年度分損益勘定留保資金 120,212,623円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 13,976,580円で補てんした。